



Title	未来共生学 3号 活動記録
Author(s)	
Citation	未来共生学. 2016, 3, p. 478-481
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/56256">https://hdl.handle.net/11094/56256</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 活動記録

(2015年4月～2016年3月)

未来共生イノベーター博士課程プログラム  
2015年度履修生 一期生12人 二期生15人  
三期生15人（2015年4月時点）

2015年4月4日～5日  
オリエンテーション  
於：ホテル北野プラザ六甲荘

## プラクティカルワーク

プログラムのカリキュラムは、アカデミックワーク（座学）とプラクティカルワーク（実践）に分かれる。プラクティカルワークでは、一年次はコミュニティ・ラーニングと公共サービス・ラーニング、二年次はプロジェクト・ラーニング、三年次以降は海外インターンシップやフィールド・ラーニングがある。2015年度のプラクティカルワークの主な活動をまとめた。

●**コミュニティ・ラーニング（一年次授業）**  
東日本大震災で被害を受けた東北3地域で、履修生・教員が三つの班に分かれ、地域復興に向けたコミュニティの諸課題とその解決に向けての糸口を探るフィールドワークを行なった。

2015年8月2日～8月10日  
東北フィールドワーク 野田村（岩手県野田村）・気仙沼（宮城県気仙沼市）・南三陸（宮城県南三陸町）\*野田村のみ8月3日～8月12日

## ●公共サービス・ラーニング（一年次授業）

多文化コンピテンシーの土台づくりを行うことを目的に、公共サービスの現場における実践を体験する。2015年度は、それぞれの履修生の関心や研究テーマにしたがい、以下の受入れ先で公共サービス・ラーニングが実施された。終了後、受入れ先の担当者をお招きして成果発表会を開催した。

## 2015年度 受入れ先一覧（14団体）

- 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
- 庄内ガダバ
- 特定非営利活動法人 コリアNGOセンター
- 特定非営利活動法人 関西NGO協議会
- 公益財団法人 吹田市文化振興事業団 メイシアター
- 一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）
- 特定非営利活動法人 こどもの里
- 公益財団法人 とよなか国際交流協会
- 大阪市港区役所 協働まちづくり支援課
- 公益財団法人 アジア協会アジア友の会
- 豊中市立 桜井谷小学校
- 一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団（すてっぷ）
- 公益財団法人 大阪国際交流センター
- 尼崎市役所 政策部まちづくり企画・調査担当

## 2015年12月18日

公共サービス・ラーニングワークショップ  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

2016年1月28日

公共サービス・ラーニング最終報告会  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

2016年3月25日

公共サービス・ラーニング成果発表会  
於：大阪大学中之島センター

## ●プロジェクト・ラーニング（二年次授業）

公共サービス・ラーニング等で培われた信頼関係をもとに、現場との協働で課題にとりくむプロジェクト・ラーニングが実施された。グループワークを基本とする4つのプロジェクトが履修生の提案から生まれ実施された。終了後、受入れ先の担当者をお招きして成果発表会を開催した。

## 2015年度 プロジェクト名・受け入れ先一覧

- 豊川×未来共生（T×R）：住民主体の持続可能なコミュニティをめざした交流促進プロジェクト（受け入れ先：茨木市豊川いのち・愛・ゆめセンター）
- インターナショナルタウン HIRAKATA：乳幼児のいる外国人女性と保健センターをつなげるプロジェクト（受け入れ先：枚方市保健センター）
- 港区ダイバーシティ・ネットワーカー：LGBTを中心としたアライアンスな場とネットワークづくり（受け入れ先：大阪市港区役所協働まちづくり支援課）
- 「『甲六 今月 どないする？』：高齢化が進む復興住宅におけるコミュニティ再建の促進（受け入れ先：西宮市社会福祉協議会）

2015年6月5日

プロジェクト・ラーニング中間報告会  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

2015年8月1日

プロジェクト・ラーニング成果発表会  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

## ●海外インターンシップ（三年次授業）

プログラムで得た知見を活かし、自らの専門

性を土台にして、未来共生を目指す海外の現場で原則三ヶ月以上働く。多文化コンピテンシーの資質を磨き、将来的にイノベーターとして活躍するための経験を積むことが目的である。2015年度の研修先は以下の通りである。

## 2015年度 研修先一覧

- ハイチ Cesla Moreau Liancourt / HaitiOno-kai Cesla
- アメリカ合衆国・サンタクルーズ University of California, Santa Cruz
- タンザニア・ダルエスサラーム Institute of Kiswahili Studies
- イスラエル PZC HAGSHAMA (organizer of Kibbutz ulpan program)
- 中国・西安 Shaanxi Sun International Travel Service Co. Ltd 日本中心
- カナダ・トロント University of Toronto, Department of Applied Psychology & Human Development
- イス・ジュネーブ WHO
- オーストラリア・ニューサウスウェールズ InterCultural Education Today

## 学外研修

多言語リテラシーを高めるため、海外及び国内での学外研修を実施している。単なる語学習得を目的としない多文化共生について学ぶ海外フィールドワークや実地調査などの研修も提供している。

## 一年次 RESPECT Academic English Skills Training in Osaka

2015年8月17日～8月25日

## RESPECT Global English Skills Training in Indonesia

2016年2月14日～2月28日 \*同期間中、インドネシア集中講義・多文化研修—ガジャ・マダ大学大学院・大阪大学大学院共同集中講義「Disaster Management & Humanitarian Action」が選択科目として開講されている。

## 二年次Summer School in Multicultural Studies

2015年4月29日～5月11日 トロント大学  
多文化研修

有志による参加

### 2015年10月31日～11月7日

ザンビア研修——平和と安全保障スタディ・  
プログラム

### 2016年2月28日～3月13日

ハワイ研修——多文化を尊重する教育哲学プ  
ログラム p4c (Philosophy for Children) Hawaii  
とエスニックコミュニティの実地調査

## QE（三年次進級試験）

本プログラムでは、2年終了時に3年次進級  
試験 QE (Qualifying Examination) を実施する。  
各自の専門的知見に裏打ちされた修士論文を、  
2年間のプログラム履修を通じて身につけた  
「未来共生」と関連付けながら、専門分野外に  
属する人に向けてわかりやすく説明するとい  
うコンセプトのもと、成果発表を行なった。

### 2015年10月9日、10月16日、10月23日

QE 中間発表会  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

### 2016年1月29日

QE 論文発表会  
於：大阪大学文理融合型研究棟6・7階（非公  
開で海外インターン審査も実施）

## セミナー

### 2015年7月5日

「60万回のトライ」上映会@大阪大学  
於：基礎工学部国際棟Σホール／文理融合型  
研究棟6階

### 2015年11月24日

第9回 未来共生セミナー「Education for  
Cosmopolitan Citizenship: What Need to Change

in Schools?」

於：人間科学研究科

### 2015年11月28日

第10回未来共生セミナー「障害者への『合理  
的配慮』を問う—障害・環境・わたしについ  
て考える」  
於：スチューデントコモンズ

### 2016年2月10日

第11回未来共生セミナー「キャリア形成と利  
益の実現—同年代の若者と一緒に考える」  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

### 2016年3月5日

「朝鮮学校生にとっての＜祖国＞訪問を考え  
る」  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

### 2016年3月30日

「グローバリゼーションに直面した高等教育  
—チニシアの事例」  
於：大阪大学文理融合型研究棟6階

## サテライト

- 野田村サテライト（岩手県野田村）
  - ガジャ・マダ大学サテライト（インドネシア）
  - コッパーベルト大学サテライト（ザンビア）
- 国内外にサテライトキャンパスを3ヶ所設置  
し、実地における教育・研究拠点としている。  
住民やボランティア、現地スタッフとともに  
調査活動やプログラム設計、セミナー開催な  
どを行い、恒常的なかかわりの中で諸課題の  
解決に向けて取り組む。

## RESPECTトーク

未来共生イノベーター博士課程プログラムに  
かかわる教員、学生、事務職員等があつまり、  
「未来共生学」の構築に向けた議論をおこなう  
アカデミックな場として開催している。2015  
年度は2回開催し、各回2人の教員が話題提

供を行なった。

### 2015年10月30日

第6回 栗本英世（人間科学研究科教授）・佐  
塚志保（トロント大学准教授）

### 2015年12月4日

第7回 上西啓介（工学研究科教授）・河村倫  
哉（国際公共政策研究科准教授）

来共生イノベーター博士課程プログラム主催

於：大阪大学会館

### 2015年10月24日～25日

「博士課程教育リーディングプログラムフォー  
ラム 2015」東京大学主催 於：東京・ベルサー  
レ新宿グランド

## 未来共生イブニング

未来共生イノベーター博士課程プログラムに  
かかわる教員、学生、事務職員等が集まり、  
それぞれの活動や研究フィールドを紹介したり、  
食を通じた交流をするなど、親睦を深める  
ソーシャルな場として開催している。各回  
を、ハウス（教職員・履修生の縦割グループ  
によって学生支援を行なう）のグループ運営  
に任せイブニングを実施した。

### 2015年5月15日

於：大阪大学文理融合型研究棟7階交流サロ  
ン（担当：ハウスD）

### 2015年6月26日

於：大阪大学文理融合型研究棟7階交流サロ  
ン（担当：ハウスC）

### 2015年10月30日

於：大阪大学文理融合型研究棟7階交流サロ  
ン（担当：ハウスE）

### 2015年12月18日

於：大阪大学文理融合型研究棟7階交流サロ  
ン（担当：ハウスA）

### 2016年2月5日

於：大阪大学文理融合型研究棟7階交流サロ  
ン（担当：ハウスB）

## リーディングフォーラム

### 2015年6月13日～14日

「『多文化共生社会』6大学交流会」大阪大学未